

薬剤師国家試験に挑戦しよう！

池田 明子

2025年2月実施の第110回薬剤師国家試験問題からの出題です。

(正解と解説は22頁)

問題

28才女性。高校教員として働いている。ここ数ヶ月、仕事のストレスから風邪をひきやすく、体調が優れない日が続いていた。最近になり、左胸背部に赤い発疹が多く現れ、ピリピリとする痛みが出てきたことから、近医を受診した。診断の結果、帯状疱疹と診断され、以下の処方箋を持って薬局を訪れた。

バラシクロビル錠 500mg 1回2錠（1日6錠）

アセトアミノフェン錠 500mg 1回1錠（1日3錠） いずれも1日3回 朝昼夕食後 7日分

この患者への説明として、適切なのはどれか。2つ選べ。

- 1 他の教職員や生徒へ感染させる危険性があるため、出勤停止となります。
- 2 むくみが現れたり、尿量が減った場合は、すぐに知らせてください。
- 3 帯状疱疹は再発する可能性があります。
- 4 服用期間中は水分摂取を控えるようにしてください。
- 5 痛みが強い時は患部を冷やしてください。